

古志太郎 （註） 小説家。明治二十五年一月十八日鳥取縣生れ、昭和五十七年七月二十一日歿（一九〇一—二〇二二）。號山陰一石。大正十五年早稲田大學卒。會社員、教員など。傍り地球座天文藝部を経て新築地劇團文藝部に所属し戯曲を發表と、のち小説に専心。戰時中歸郷。戰後の一時期下京し、日本農民文學會事務局長、雜誌『農民文學』編輯に從事。著書『山陰』（昭和十四年十月）『白砂子屋書房』、『佐藤信淵』（昭和十六年九月十八日新潮社）『上の偉人叢書』（『佐藤信淵田舎雜録』（昭和十七年八月十日教材社）『日本思想録選』（『等。

